

施策評価シート

【施策の概要】

		登録者(課長)名【1】	企画政策課長 小関 俊典	
		主管課(関係課)【2】	企画政策課(情報推進課、みどり公園課)	
施策名【3】		分野【4】	まちづくりの方向性【5】	
活2-1	まちの魅力の創造	地域性を活かして人が集う魅力的なまちになるために	活力と魅力あるまちづくり	
概要	施策全体の課題【6】		施策実現へむけたキーワード【7】	施策の目標【8】
	<p>活気あるまちであるためには、市外からも人を呼び込めるような魅力があると同時に、その魅力が十分にアピールされることが必要です。</p> <p>本市は、5つの鉄道駅が存在し、都市計画道路の整備も進められるなど、交通の便がよく、都心に比べ比較的多く残されています。また、下野谷(したのや)遺跡など、歴史や文化などの地域資源も多くありますが、その魅力を十分にアピールできていないのが現状です。</p> <p>今後は、まちの魅力の向上をめざし、魅力ある景観づくりや、ひと・もの・ことを活用して「西東京ブランド」の構築を進めるとともに、地域資源である東大生態調和農学機構、多摩六都科学館などの活用を検討やさまざまな情報媒体を利用した積極的な情報発信をする必要があります。</p>		<p>◆西東京ブランドの構築</p> <p>◆まちの魅力の情報発信力の強化</p> <p>◆東大生態調和農学機構や多摩六都科学館を活用したまちづくり</p>	<p>自然や歴史、文化などの地域資源を活かし、まちの魅力を向上させるとともに、積極的な情報の発信に取り組めます。</p>
	留意すべき点(都などの制度の変化・その他制約条件・社会環境の変化)【9】			
◇平成26年11月に、それぞれの地域が自らの地域資源を活用し、将来に向かって活力ある地域社会を創造することを目的とする「まち・ひと・しごと創生法(平成26年法律第136号)」が制定されました。本市においても少子高齢化や人口減少などへの対策を進めることが重要となっています。				
事業群名【10】		事業群の施策上の位置づけ【11】		
1	西東京市にある地域資源の利活用の検討を進めます	地域資源の活用、市内外へのPR、新たな魅力の創造		
2	水とみどりに親しみ、まち歩きを楽しめる環境整備を進めます	まち歩きを楽しめる環境づくり		

【施策の成果】

				年度	24	25	26	27	28	29
成果指標【12】	指標1	名称	「地域資源を活用したまちの魅力の創造」に対する満足度	目標値	19%			単位	%	
		算出式・説明	本市の自然や歴史、文化などを活かして、市が行っている「地域資源を活用したまちの魅力の創造」の取組に対する評価を、市民意識調査の「市民満足度」により把握します。	実績値	13.5	13.5	13.5	15.1		
		達成率		71%	71%	71%	79%			
	指標2	名称	みどりの散策路めぐりへの参加者数	目標値	400人			単位	人	
		算出式・説明	水とみどりに親しみ、まち歩きを楽しむ取組である、みどりの散策路めぐりは、まちの魅力に気づく機会にもなります。多くの市民が参加し、その価値に気づくことで、市の内外にその魅力を発信することもでき、まちの魅力の創造にもつながります。(実施回数：平成24年度5回、平成25年度6回、平成26年度2回)	実績値	380	356	136			
		達成率		95%	89%	34%	0%			
	指標3	名称		目標値				単位		
		算出式・説明		実績値						
		達成率								
	指標4	名称		目標値				単位		
		算出式・説明		実績値						
		達成率								
達成率の平均値					83%	80%	53%	40%		

【市民意見】【13】

24年度		27年度	
満足度(%)	13.5%	満足度(%)	15.1%
満足度(平均ポイント)	-0.3	満足度(平均ポイント)	-0.28
重要度(%)	65.9%	重要度(%)	63.2%
重要度(平均ポイント)	-0.89	重要度(平均ポイント)	0.83

各年次の市民意識調査で、施策ごとの「満足、やや満足」「重要、やや重要」の合計値として算出しています。

【一次評価】

検証項目	施策の成果と課題	施策成果の目標達成状況【14】	<input checked="" type="checkbox"/> まだ未達成 <input type="checkbox"/> ほぼ達成 <input type="checkbox"/> 目標を大きく上回る	
		意識調査での満足度【15】	<input checked="" type="checkbox"/> 平均を下回る <input type="checkbox"/> ほぼ平均 <input type="checkbox"/> 平均を上回る	
検証項目	今後の方針	施策の重要性の変化【17】	<input type="checkbox"/> 弱くなっている <input type="checkbox"/> 以前と同程度 <input checked="" type="checkbox"/> 強くなっている	
		意識調査での重要度【18】	<input checked="" type="checkbox"/> 平均を下回る <input type="checkbox"/> ほぼ平均 <input type="checkbox"/> 平均を上回る	
総合評価	施策内容の方向性【20】	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 絞込み		
		<input type="checkbox"/> 重点化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 効率化		
総合評価	判断理由等【24】	施策実施コストの方向性【21】 <input checked="" type="checkbox"/> 重点化 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 効率化	Ⅴ 成果を維持しつつ、コストも現状を維持する施策領域	
		施策実施方針【22】 Ⅴ 成果を維持するため、コストも現状を維持する施策領域		
今後の方針(具体的な事業群や事務事業を示しながら)【19】 ◇「いこいな」の活用については、観光案内板や刊行物等への掲載を積極的に進めるとともに、目に触れる機会の向上を図り、キャラクターへの愛着から郷土愛の醸成・深化につなげる取組を進めます。また、キャラクターの活動に市民協働の視点を取り入れるなど、市民と一体となった地域振興を進めていきます。 ◇スマートフォン用アプリケーションの構築については、今後、健康分野におけるサービス提供などを検討し、市民にとって使いやすく、分かり易い情報提供ツールとなるよう、更なる利便性の向上を図ります。 ◇「散策ルートの調査・研究については、今後は多くの市民が散策路を巡り、自然に触れることで、みどりを大切に守り育てることの重要さに気づき、みどりと共に地域の歴史や文化にも関心を持っていただけるような、ルートの検討を市民との協働で進めていきます。				
説明【23】				
【一次評価後の事情変更等】				
総合評価	判断理由等【24】	施策内容の方向性【20】 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 絞込み	Ⅳ 成果を維持するため、コストの重点化を行う施策領域	
		施策実施コストの方向性【21】 <input checked="" type="checkbox"/> 重点化 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 効率化		
総合評価	判断理由等【24】	施策実施方針【22】 Ⅳ 成果を維持するため、コストの重点化を行う施策領域	Ⅳ 成果を維持するため、コストの重点化を行う施策領域	
		施策実施方針【22】 Ⅳ 成果を維持するため、コストの重点化を行う施策領域		

【施策内の事務事業貢献度判定】

活2-1 まちの魅力の創造

事業群	名称【25】	担当課【26】	概要【27】
	「いこいな」を活用した地域振興及び地域の魅力発信事業の推進	企画政策課	ラッピングトレインの運行や電車内中吊広告に「いこいな」を掲載し、市の内外に西東京市の魅力をPRします。 キャラクターの着ぐるみ活動を市民協働で行うために、市民サポーター制度を導入を進めていきます。 ランドセルカバー等の啓発グッズの作成やキャラクターの商品化を推進し、「いこいな」をより身近に感じられるよう努めていきます。
2	散策ルートの調査・研究	みどり公園課	点在する公園や緑地、屋敷林、寺社などについて、みどりのネットワーク化した散策ルート（散策路）の調査研究を行い、その散策ルートを核に市民と協力して「みどりの散策マップ」作成しました。 さらに、「みどりの散策マップ」を活用した散策路めぐりを市民協働で行い、豊かなみどりの中を多くの市民と散策し、健康づくりにも役立てながら市内のみどりを再発見に努めていきます。
事業の合計			

総コスト(千円) : 評価年度【28】	事務事業の評価(直近)【29】		26市のサービス水準との比較【30】	施策における位置づけ【31】	貢献度【32】	
	事業費	人件費				
16,468	0	16,468		スマートフォン用のアプリケーションの構築を進めることで、まちの魅力向上に寄与しています。	B	
6,029	265	5,764		人の目に触れる機会が多い媒体等にキャラクターを掲載することで、市の認知度の向上や、日常生活の中で身近に感じられることによる愛着の形成につながっています。継続して取り組むことで郷土愛の醸成につながっています。	B	
1,647	0	1,647	継続実施(平成23年度)	中	歩いて楽しみながら、自身の健康づくりにも役立ち、みどりと景観が良い魅力ある空間(まち)の再発見につながっています。	B
24,144	265	23,879				